

## 第6回北谷町総合教育会議議事録

- 1 開催年月日：令和2年3月25日（水）
- 2 会議時刻：14時00分から16時00分まで
- 3 会議場所：北谷町役場3階 庁議室
- 4 出席構成員
  - (1) 野国 昌春 北谷町長
  - (2) 津嘉山 信行 北谷町教育長
  - (3) 宮平 俊治 北谷町教育長職務代理者
  - (4) 新垣 道雄 北谷町教育委員
  - (5) 瀬名波 和美 北谷町教育委員
  - (6) 嘉手納 民子 北谷町教育委員
- 5 欠席構成員：なし
- 6 事務局
  - (1) 仲松 明 企画財政課長
  - (2) 仲嶺 勇樹 企画財政課主任主事
- 7 説明又は意見を求めるために出席した者
  - (1) 鉢嶺 教育総務課長
  - (2) 仲宗根 総務係長
  - (3) 原田 学校教育課長
  - (4) 宮城 指導係長
  - (5) 与儀 子ども家庭課長
  - (6) 平良 こども園係長
  - (7) 具志堅 こども園係員
- 8 傍聴人：1名

### 【司会】

定刻になりましたので、これより第6回北谷町総合教育会議を開催いたします。

本日はお忙しい中お集まりいただきありがとうございます。

本日、会議までの進行を務めさせていただきます、企画財政課企画調整係の仲嶺と申します。また、事務局の仲松企画財政課長です。よろしく申し上げます。

本日の会議は北谷町総合教育会議運営要領第2条第1項第2号（教育を行うための諸条件の整備その他の地域の実情に応じた教育、学術及び文化の振興を図るため重点的に講ず

べき施策)について協議するため、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第1条の4第3項の規定に基づき、北谷町総合教育会議を開催するものです。

本日は、北谷町総合教育会議運営要領第2条第1項第2号のク「ア～キまでに掲げる以外のもので町長が認めるものに関する取組みとして「北谷町教育の日の制定について」、要領第2条第1項第2号のア「学校等の施設の整備、教職員の定数等の教育条件整備に関する施策」及びイ「予算の編成・執行権限や条例の提案権を有する町長と教育委員会が調整することが必要な事項に関する取組みとして「GIGAスクールに関する取組みについて」、要領第2条第1項第2号カ「福祉部局と連携した総合的な放課後対策」に関する取組みとして「浜川小学校敷地内における放課後児童クラブ設置の取組みについて」計3点を議題としております。

お配りした資料は「第6回北谷町総合教育会議次第」、「北谷町総合教育会議運営要領(抜粋)」、議題1「北谷町教育の日制定」に関する資料、議題2「GIGAスクールに関する取組み」に関する資料となっております。浜川小学校敷地内における放課後児童クラブ設置の取組みにつきましては、配布資料等はなく担当課から口頭での説明という形になります。

過不足等があれば、お知らせ頂ければと思います。

なお、北谷町総合教育会議運営要領第12条の規定により会議録を作成し、公表することとなっております、この会議の終了後にホームページにて公開いたしますのでご了承ください。

それでは、次第に沿って進行してまいりたいと思います。

## (1) 町長あいさつ

### 【町長】

日ごろから、委員の皆様方には教育行政に多大なご尽力をいただいておりますことに感謝を申し上げます。本会議は、町長部局と教育委員会における各種施策の進捗状況の報告等、実施施策内容について議論を行いまして、相互の理解を深めるとともに、今後の改善に努めていくことも目的としております。課題解決に向けて活発な議論をお願いしたいと思います。

委員の皆様方におかれましては、総合教育会議を含め、今後とも北谷町の教育のためにお力添えを賜りますようお願い申し上げます、冒頭の挨拶とさせていただきます。

### 【司会】

ありがとうございました。

それでは議事次第に沿って議題の進行に移りますが、本日、傍聴希望の方がお一人いらっしゃいますので、町長進行をお願いします。

## (2) 会議冒頭

### 【議長】

ただいまから会議を開催します。本会議は北谷町総合教育会議運営要領第4条の規定により、公開することとしております。

ただし、要領第4条第2項いじめ等の個別事案における関係者の個人情報等を保護する必要がある場合、及び次第4その他意見交換の際には、会議を非公開としたいと思います。よろしいでしょうか。

異議なしの声がございました。

それでは、本日は、傍聴人がいらっしゃるようですので、傍聴人を入室させてください。

～ 傍聴希望者が入室 ～

傍聴希望者が今入室いたしましたので、会議を進めていきたいと思えます。

先ほど事務局から説明がありましたように、会議終了後にホームページに会議録を公開することになっておりますので会議録を作成する必要があるがございます。会議録を作成するに当たり会議録署名員を、1名指名させていただきます。本日は、津嘉山委員、お願いします。

それでは議題に入っていきます。今回の議題につきましては、教育委員会及び子ども家庭課において、相互に関連する内容となっておりますので、北谷町総合教育会議運営要領第5条の規定に基づき、教育委員会関係課長及び子ども家庭課長を説明者として決定してよろしいでしょうか。

また各担当係長につきましても、関係者としての出席を決定してよろしいでしょうか。

異議なしの声がございましたので、説明員を入室させてください。

～ 説明者入室 ～

子ども家庭課長及び子ども園係長は業務の都合により途中出席となりますので、後ほど入室させたいと存じます。

## (3) 議題1 北谷町教育の日の制定について

それでは、議題1の北谷町教育の日の制定についてですが、こちらは教育総務課により説明させたいと思えます。

資料「北谷町教育の日の制定について」教育総務課が説明

### 【議長】

ただいま「北谷町教育の日の制定について」説明をいただきました。令和2年度という

ことは、来年の2月からの施行になるということですか。

**【教育総務課】**

はい、2月の第1土曜日を教育の日と定める要綱を令和2年度に入りましたら制定をしていくということでございます。

**【議長】**

教育月間でどういう事業を集約していくのかということについて、もう少し説明をしていただけますか。

**【教育総務課】**

それでは資料1をごらんください。こちらは教育の日施行のスケジュールということで作成しております。令和3年の1月、2月のカレンダーをもとにこれは進めておりまして、表の左側から教育委員会事務局、その次に学校・プラザ・図書館、町長部局、以降並んでおりますが、まず一番左の教育委員会事務局でございます。2月5日金曜日に設定されています教育委員会表彰、これは今現在、毎年6月末に開催している表彰の事業日程をずらしていきたいと考えております。それからその翌日の2月6日土曜日、これが第1回目の教育の日になる予定の日ですが、こちらに1月の最終土日で開催している生涯学習まつりを変更する予定でございます。大きくはこちらの2つになっております。学校においては、2月2日の欄に記載されておりますが、各学校実施事業である学力向上月間を町教育委員会施策の一環として実施することとし、それを教育月間に、学力向上月間というのを町統一で設定して、各学校と共同で行っていききたいということ。あと各学校で行ってもらっている実践報告会を2月または1月の末から合わせて実施していきたいということでございます。次に移りまして、プラザ・図書館でございますが、図書館においては読書講座等をこの2月の中で開催をしていきたい。プラザのほうでは、北谷子ども劇団・NIRAI。これまで11月に開催しておりますが、先方との調整が可能である場合には2月も検討していこうということでございます。町長部局においてはこの時期はキャンプ・オープン戦が入っている時期でして、案の段階ではありますが、ドラゴンズ選手団と一緒に、スポーツ少年団への野球教室も月間の中でまた一緒に取り組んでいきたいという形になっております。それと欄外にございますが、給食センターから給食だよりの特別号、食育系の特別号をこのときに合わせて発刊できないかということについて、調整中となっております。以上でございます。

**【議長】**

他に何か質問はございますか。

**【委員】**

質問というか、意見でもいいですか。

**【議長】**

どうぞ。

**【委員】**

この教育の日については、私が教育委員になってからずっと言われていて、他市町村が

ら「北谷はちゃーなとーが」という話もありながら、ようやくこれが制定されるということですね、教育長に申し訳ない気持ちもあるんですけども、教育委員を長年務めたものとして、遅かったなと思っています。私は教育委員会議でも大賛成の立場から話してきました。教育の日、これは本町の教育大綱にもありますグローバルの人材の育成、それからまた県の21世紀ビジョンの中でも「時代を切り拓き、世界と交流し、ともに支え合う平和で豊かな『美ら島』おきなわ」を創造するという、このような素晴らしい理念のもとに国際性や多様な能力を育成する教育システムの構築と、それから沖縄振興に貢献できる志、国際感覚を持った人材の育成というのがあります。この21世紀ビジョンもう8年目に入っているかな。また新たな10年の計画もあると思うんですけども。今ちょっと、コロナとか暗い話もありますが、沖縄県はポテンシャルとしては素晴らしいものがあると思っています。今は我慢しどきですけども、アジアのフロントランナーとして、教育人材育成システムを構築しながら、またグローバルな教育先進地づくりを推進することが21世紀ビジョンで考えた県の未来ゾーンの一つである多様な能力を育成し、未来を開く島うちなーは北谷町にも当てはまることであります。人材育成が喫緊の課題であると言われて久しいなか、我が北谷町にも、教育委員会表彰というのがあるけれども、教育に関係する人たちだけしか知らない、興味がない、これは大変残念ではあります。だからこそこの北谷町の教育の日を全体で盛り上げていければ、北谷町の未来、町長も夢があると思えますけれども、それにふさわしいまちになっていくんじゃないかということで思っています。教育委員会だけじゃなくて、北谷町に住んでいる人たち、企業もみんな含めて教育の日、教育月間の意識が高まれば、いろんな伸びが出てくるんじゃないかなということでこの教育の日が制定されて非常に喜んでおります。これがうちなーの北谷町の子ども達の将来の幸せにつながれば本当にいいなととても喜んでおります。これからも何かあればお手伝いしていきたいと強く思っているところです。

#### 【委員】

教育の日、月間だけじゃなくして、通年ではこういうこともやっていますよということを町民に知らせる。町内外の皆さん方にも知らせるという意味で非常に重要だと思いますので、人材の発掘、人材の育成等々、例えばそのときに紹介できるものであれば、そこら辺も教育の日を制定して、せっかく、そして月間もあるので、いろんな広報活動もしていくというようなこともされたらどうかと思っています。

#### 【教育総務課】

ありがとうございます。月間中の取り組みだけではなく、年間を通した取組みを報告する機会も生涯学習まつりか、あるいはそれ以外にも設けていきたいと思えます。

#### 【議長】

ほかに何かご質問ありますか。

無いようですので、教育の日の制定については、今、各委員からありましたことも付け加えまして、頑張ってくださいということで、教育の日の制定についてはよろしいですかね。

#### (4) 議題2 G I G Aスクールに関する取組みについて

##### 【議長】

それでは議題2のG I G Aスクールに関する取組みについて学校教育課に説明をさせていただきます。

##### 資料「G I G Aスクールに関する取組みについて」学校教育課が説明

##### 【議長】

少し聞かせてください。校内LANは令和2年度中に整備するというのでよろしいですか？

##### 【学校教育課】

はい。

##### 【議長】

そして、令和3年度からはタブレット端末を全生徒に割り当てるように購入していくということですね？

##### 【学校教育課】

はい、そういう予定です。

##### 【議長】

全生徒に行き渡るまで何年かかるんですか。

##### 【学校教育課】

予算措置によりますが、できれば一緒に購入したほうが値段的にも抑えられるのかなというのも考えております。それと3クラスに1台分については、文科省のほうからは、もう既に地方財政措置で市町村のほうにはもう配分されていますよという話になっていますので、どちらにしても単費を使っていく必要がある。ただ一緒に購入したほうが値段的には抑えられるのかなとは思っています。これから企画財政課と予算措置について話し合う必要があります。

##### 【議長】

そうすると、その分についても含めて、令和3年度には一気に購入したいという考えがあるんですか。

##### 【学校教育課】

令和3年度か4年度か、どうしても難しければ分けてですね。3分の2と3分の1を分けて、3年、4年とか4年、5年とかですかね。

##### 【議長】

今、文科省が各市町村に交付税措置を行っているのは事業費の3分の1ですよ。北谷町の生徒は今何名ですか。3,000名いますか。

##### 【学校教育課】

3,000名です。

**【議長】**

そうすると1,000名分はもう既に交付税措置されていますと。

**【学校教育課】**

そうですね。

**【委員】**

これからの予定ですか。

**【学校教育課】**

もう既に、毎年少しずつされています。

**【議長】**

そうすると、あと3分の2は令和2年度に措置されるわけだから一気に整備できるのでは？

**【学校教育課】**

一気にできると思います。あとは町の財政としてどれぐらい予算措置ができるかというのを来年度に相談していく必要があると考えています。

**【議長】**

4.5万円までだったら国が全部補助するわけでしょう。大量に仕入れると安くできる、4.5万台注文するよりは、千単位で注文したら当然安くなると思うので。タブレットは4.5万円あれば十分購入可能じゃないですか。

**【学校教育課】**

子どもたちのタブレットに関しては、国が4.5万円ということを示したので、業界は、全部4.5万円でおさまるよう準備を進めています。ただ、タブレット端末は4万5,000円ぐらいで買えるようなものが出てきますが、保守などは町の予算でということになると思います。

**【議長】**

タブレットは国が整備するけれども、メンテナンスについてはそれぞれの自治体がやってくださいという意味ですね。

**【学校教育課】**

はい、対象外ということです。

**【議長】**

これは、早目早目の対応がいいんじゃないかなと思うんですよ。割り当てが大変じゃない？

**【学校教育課】**

そうですね。最初は3クラスに1台の整備を先にとということで、クラスごとに交代で、使い方で慣れていきなさいというような方針が出ておりました。それで令和3年度には、一括交付金を活用することで3クラスに1台程度分を購入ということで計画していたところですけども、GIGAスクールが出てきて、一括交付金は使えないという話になりますので、予算措置について。

**【議長】**

メーカーは国が示している4.5万円に合わせてタブレット端末をつくっていくと、このような方向であるということですね。

**【学校教育課】**

はい。

**【委員】**

もう一度確認したいんですが、何年度までに完結したいのですか。

**【学校教育課】**

令和5年度までには国は完結しなさいということです。

**【委員】**

これは国から突然話が出てきたんですね、各市町村にも大慌てで説明がなされていますが、私のほうは、既に情報をキャッチしていましたので、学校教育課長と相談して、何とか、どうかしてということでごここまでこぎ着けてきました。説明会は財政の方も一緒に参加していただいて。中頭管内でも、これが出た時点では2つの地域しか決定できませんでした。来年、再来年になると持ち出しがまたいろいろ重なってくるということで、財政部局にはご英断をしていただきましたので、感謝しています。

**【議長】**

令和5年度までというけれども、早目早目のほうがずっといいと思いますね。

**【学校教育課】**

ネットワークのほうも予算がある範囲でということなので、急いで3月補正に上げさせていただきました。

**【学校教育課】**

3月18日、24日、27日の3日間にわたって3つのメーカーがそれぞれ持っている機種のプレゼンを行うので、自治体の職員もオンラインで参加して、プレゼンを見るようにと国から通知が来ています。今はまだこの段階ですね。

**【議長】**

子どもたちは難なくこなしていくと思います。GIGAスクールに関する取り組みについて、ほかに質問等、確認等がなければ、今説明がありましたように、令和2年からスタートですけれども、できるだけ前倒し前倒しで行くような感じで取り組んでもらいたいなと思っています。

**【委員】**

意見ですけども、私は大賛成です。よくぞ北谷町は手を挙げたなと。なぜならば、今、課長からもあったように、この多様な子どもたちに、誰一人取り残すことがないという、この誰一人取り残すことなく、子どもたち一人一人に最適化され、創造性を育む教育ICT環境の実現に向けた国の施策ではあるけれども、この最初の言葉が、とつてもすばらしいですよ。今の教育は、1人の先生がいて一斉指導する。そうしたら、小学校3、4年ぐらいからはもう差がついてくる。これについてずっと議論を続けている。これが整備され、タブレット端末がAIをもしつけるようになったら、このAIで教師がいるようなも



のになる。先生が35名いるという形の進め方ができる。能力に応じてこの子どもたちはこれを使うことができる。こんなすばらしいことはないなと思っています。また、最近、北谷町が沖縄 IT イノベーション戦略センターと協定の締結をしたというのを伺いまして、北谷町の将来を見据えて決心しているなどとても強く感じましたし、自治体として、デジタル化を積極的に推進していく。また学校では、GIGAスクールに手を挙げたと。すごいことしているなと感じています。コロナウイルスなど暗いなかではあるんですけど、今は我慢して、過去にもいろいろあったけど、蘇ってきていますので。これからもアジアのダイナミズムを取り入れて、沖縄が中心となって発展していく中で子どもたちがこのICT環境が整備されたところで頑張っていくというのは非常にすばらしいなと。もちろん、これは子どもたちがこのICTというのを適切・安全に使いこなすことができるように、ネットリテラシーというのかな、情報活用能力、これもまた育成することが重要と言われておりますけども。ICTはあくまでもツールであって、手段であって、目標は子どもたちにおいて生きる力なんです。個に応じた学習がしっかり定着すると。これがうまく使われていく場合には、今の教育が旧態依然としてあるよりも、ずっと進んで、子どもたちの未来が明るいように見える。課題等もあると思いますけれども、大賛成でうれしいですので、頑張らしましょう。

**【議長】**

これは貧困の格差による差ができないわけだから、全員に行き渡るわけだから、教育委員会はしっかり、前へ前へ進めてください。

**【議長】**

先生のほうは大丈夫ですかね。

**【委員】**

先生方は研修がおそらくあるでしょう。子どもたちが適切、安全に使えるような指導も入るはずですよ。

**【学校教育課】**

子どもたちへのタブレットが整備されましたら、もちろん業者に入ってもらって使い方等の研修ですね。その後、各学校の校内研修、あるいは町で、公開授業等をやったときに全体研修ということでほかの学校からも呼んで見てもらうとか、あとは教育委員会が学校を訪問しながら授業を見て回るときにも、タブレットを使った授業を見せてくださいということ、で推奨していきたいと考えております。

**【議長】**

今、委員からもありましたように、非常にすばらしいことです。皆さん、そういうふうな共通認識だと思いますので、ほかに質問、意見等がなければ、GIGAスクールに関する取組みについては、よろしいですかね。

### (5) 議題3 浜川小学校敷地内における放課後児童クラブ設置の取組みについて

#### 【議長】

それでは議題3の浜川小学校敷地内における放課後児童クラブ設置の取組みについて子ども家庭課に説明をさせたいと思います。

浜川小学校敷地内における放課後児童クラブ設置の取組みについて子ども家庭課が説明  
※資料なし

#### 【議長】

何カ所か候補地があったけれども、今どこが優位ですか。

#### 【子ども家庭課】

場所としては3カ所、プールの横と幼稚園の横、駐車場と3カ所案としては考えているんですけども、それぞれやっぱりメリット、デメリットがあって、プールの横について広さは十分あるんですけども、道路から遠いですとか、工事をするに当たって水道を引っ張ってきたり、電気を引っ張ってきたり、そういった建設以外の部分に相当お金がかかってしまうという課題があるということで都市計画課からの話がありました。幼稚園の横であれば道路沿いということなので送迎や学校機能とのすみ分け、連携の部分でもやりやすくなるというところでのメリットがあるんですけども、ここは運動場にかなり近いところでもあるので形状とか、建物の形とかにいろいろ制限が出てくるというデメリットがあります。いくつか候補を、今挙げているのは3つですけども、それぞれのメリットと、デメリットを比較しながら今後どこにするのかというのは改めて検討が必要だと思います。いずれの場所に整備するにしても財産処分が必要になっていて、防衛局の許可をもらった後でなければ進められない状況です。

#### 【議長】

財産処分と言っているけれども、この意味わかりますか？ここを少し説明していたほうが良いかと思います。

#### 【子ども家庭課】

今までですと、防衛局の補助を受けて整備したものを別の場所にちゃんとつくって、代替施設が確保されれば財産処分の承認が得られたのですが、防衛局に対して、会計検査院から今までの手続きのやり方はどうなのか、しっかり見直してほしいという指摘があったということで、防衛局として今回の本町からの財産処分の相談に対しては、慎重な姿勢で、現段階では回答を出せないということです。

#### 【議長】

それが新年度、2年度の初旬には出たんですか。

#### 【子ども家庭課】

そうですね。回答としては5月までには得られるんじゃないかなというふうに見えています。

**【委員】**

どういう回答が来るといふ予測も難しいですか。

**【子ども家庭課】**

今までのやりとりの中では、町の方針もある程度理解してもらっているのかなと思いますので、前向きな回答をもらえるんじゃないかなと見てはいるんですけども、現段階では何とも言えないのかなというところですね。

**【議長】**

場所を決める際には教育委員の先生方に見てもらふ必要な場所があるのかな。

**【委員】**

我々教育委員も一度は見たほうがいいですね。安全面などどこが最適か。

**【子ども家庭課】**

学校のほうとも一応、意見交換は何回か重ねてきて、学校の意見も踏まえた上で、進捗を決定する必要があるのかなと考えています。

**【議長】**

具体的にどこかというものについては教育委員の皆様方にも、見ていただいたほうがいいと思います。

**【委員】**

放課後児童クラブは、その建物が建たない限りは始められないということですか。例えばどこか、浜川小学校内のどこか一部施設を活用しながら、整備を進めるという方法はできないのですか？

**【子ども家庭課】**

制度上は空き教室の活用もできることになっていまして、むしろ国のほうはそういったものを積極的に活用して、受け皿を確保しなさいということで進めているところでありまして、教育委員会には確認したところ、現状、使える空き教室はないという回答だったので、単体で整備する必要があります。

**【委員】**

とても必要なものなので、早目に設置してもらいたいと思うんですけどもね、例えばそれが本当に建って、建物が建ち上がってからしかできない状況になると、その間ずっと放置されている状況ではある。そういうことも考えながらやっていただけたらいいかなと思います。

**【議長】**

防衛局との調整も必要ですし、場所が決まったらご理解をいただいて、進めていくと。過疎の地域だったら空き教室がいっぱいあって使えるんだけど、浜川は増えているから、空き教室がなかなか考えられないですね。

ほかに何かありますか。費用はどれぐらいかかる。

**【子ども家庭課】**

予定として、1億円は超えます。クラスは2単位、県から7、200万円の9割に当たる6、480

万円まで補助が受けられることになっています。

**【委員】**

期限はありますか。

**【子ども家庭課】**

令和3年度までに整備が完了するものについては補助の対象になっています。町の計画では令和3年度までには、北玉小学校まで整備を完了する予定になっていて、浜川小学校を整備した後は北玉小学校の整備を引き続き行っていくという形になります。

**【議長】**

北玉小学校は場所の選定は進めているんですか。

**【子ども家庭課】**

今、調整を行っているところで、学校と一緒に意見交換を行っています。候補の一つとしては、北玉公民館の向かいのほうのスペースですね。ただ、送迎など課題がありますので、今後更に調整が必要になります。

**【委員】**

これは小学校4校、全部設置する予定ですか。

**【子ども家庭課】**

計画上は各小学校区に公的施設を活用して整備をしていくという計画になっておりまして、もちろん公的施設は学校敷地内だけじゃなくて公民館ですとか、児童館とかそういったものも候補の一つになるんですけども、子ども家庭課としてはやはり児童の安全面とか、そういったことを考えると。やっぱり歩いて移動ができる学校敷地内が安全面で優れているのかなと。あと学校との連携も取りやすいというのもありますので。

**【委員】**

北玉小学校の場合はすぐ近くに児童館があって、ものすごく活用されていますね。思うに北谷小あたりが次に厳しい状況じゃないのかなと。北谷小は空き教室がありましたよね。北谷第二小学校の場合も児童館がありますし、それを考えると次は北谷小学校に来るかと思ったんですが、北玉小学校ということでびっくりしました。できるところから進めていくということとはできないんですかね。

**【子ども家庭課】**

それも一つの考えであると思うんですけども、この整備場所の順番を決定するに当たってはニーズ調査を行って、今、民間の学童も含めて利用していない人のうち、どれだけの人が利用したいと考えているかというニーズ調査を行った結果、優先順位が高いのが浜川小学校、その次が北玉小学校だったということで。将来的に全小学校区に必要という考えは、子ども家庭課として持っています。

**【議長】**

順番的には、ニーズ調査の結果、その浜川小学校、北玉小学校と、こういう順番になってきたということですよ。

ほかにありますか。

意見等もないようでございますので、これで議題については終わりにします。本日の議

題は以上となりますので、傍聴人にこれで退席いただく形になります。

これで第6回北谷町総合教育会議は終了といたします。本日は長時間にわたり、ありがとうございました。